

## 「地上セルフとハイアーセルフの一体化に向けて」 光蓮

私が「アセンション・ライトワーク」という言葉を知り、これが自己の存在理由かもしれないと感じて間もない頃、Ai 先生著書の「天の岩戸開き」に出会いました。その本のエネルギーに触れ、「これだ！」という直感のみで、Ai 先生のアセンションアカデミーに参加し、そこから真のライトワークへ向けての学びと実践が始まりました。地上セルフが顕在意識（フルコンシャス）を持って高次とつながる5次元レベルからが真のスタートです。その土台となる重要なことは「ハートゲイトを全開」にし、自己が「愛そのものと成る」ことです。それまで私は、「愛」について深く意識を向けることはありませんでしたが、愛とは「全ての源」「あらゆる全てを生み出す根源神のエネルギー」であることとして、改めて探求が始まりました。その意識で、自己や周りの人々、出来事を観ていくうちに、「母の愛」が「純粹で美しい無償の無限の愛」であることに気付きました。ごく一般的な家庭で不自由なく育てられた私でしたが、今生、長女として育った私は、母子関係において母の愛というものを、今一つ明確に感じられずに育ちました。しかし「自ら愛を発信し、愛のみにフォーカスして行く」中で、愛から分離していたものは、愛へと溶けて行ったのです。根源の愛により生み出されたものが、愛により統合され、一点の曇りもないこの上なく美しい光へと戻って行きました。その時、私の中に残ったものは、母への愛と感謝、あらゆる全てへの愛と感謝のみでした。それは頭での理解ではなく、ハートで観じ、ハートでわかったことでした。それ以来、母を本質のエネルギーとして観るようになりました。また同時に、同ものが自己の中心奥深くにあることも観じました。「自己の中心奥深く」とは「魂」であり、魂とは「根源神の愛から生み出された愛そのもの」であることを、ハートで思い出しました。これにより、「魂とは」規模は違えども「根源神の分御魂」であることを、地上セルフにも落とし込むことが出来ました。内なる愛と光に立ち還った時に、自己の存在理由・目的を明確に思い出し、日常でなにがあろうとも「24時間愛のみを選択し続ける」「真のライトワーカーに成る」という自覚を、地上セルフが持つことができました。それは、とても重要な土台となります。なぜなら、ハイアーセルフに引っ張られて動くだけではなく、自覚を持った地上セルフとハイアーセルフが24時間一体化している「フルコンシャス」から「真のライトワークが始まる」からです。ここから、人類・地球・銀河・宇宙・あらゆる全ての進化への真の奉仕ができるのです。今、私は一人ではなく、たくさんの同志と共にその道を歩んでいます。その愛と光のシナジーが、どれ程私自身を助け、全ての進化の助けとなっていることか！！そして、静かな幸せと深い喜びの中で、これから更に一人でも多くの方と共に歩んで行けることを心より望んでいます。そのためにも、「気愛」と決してあきらめない「強い意志」を持って、邁進し続けて参ります！！

皆様に、心からの愛と感謝を籠めて。